



平成29年度循環型社会形成推進功労者環境大臣表彰

受賞者のご紹介 (順不同・敬称略)

3R活動優良企業

株式会社清都組

北海道

建設工事で廃棄されるコンクリート型枠ベニヤの廃材を3層パネルとすることで、従来4回程度しか使用できないベニヤ板を70回以上使えるようにして、廃棄物の発生量を従来の100分の1に削減した。

山崎製パン株式会社札幌工場

北海道

工場から排出される廃棄物の分別の細分化と徹底による完全リサイクル化に取り組み、平成24年度にゼロ・エミッションを達成するとともに、有価販売額が増え大幅なコスト削減につながった。

JX金属環境株式会社

茨城県

長年にわたり、産業廃棄物等から発生するリサイクル原料の無害化・再資源化処理と銅、貴金属などの回収事業を実施。特に健康被害が甚大で処理が難しい産業廃棄物である廃アスベストに関して、独自に開発した溶融無害化・再資源化技術を用いて国内最大量の溶融処理を行っている。

株式会社ツルオカ

栃木県

昭和55年以来、国内であまり使用されていなかった廃機械等の老廃スクラップをリサイクルして、カウンターウェイト(建設機械等の安定性を確保するために車体に搭載するおもり)を製造・販売。平成10年からは使用済み自動車の解体事業を実施し、そのスクラップも使用している。

三重中央開発株式会社

三重県

平成10年の発電施設併設の焼却施設の設置に始まり、廃家電や容器包装等のリサイクル事業を実施。さらに排熱で施設全体の電気を賄うとともに、蓄熱して約10キロ先の温泉宿泊施設まで運び、給湯用熱源として利用している。また、災害廃棄物の迅速な処理や種々の環境学習支援を行っている。

株式会社日誠産業

徳島県

牛乳パック等から古紙パルプを製造するとともに、その際発生するラミネートフィルムを燃料として使用して、事業に必要な温水を賄っている。また、広島記念公園に送られ展示を終えた折鶴から古紙パルプを製造し、折鶴に込められた平和の思いを昇華させる取組を実施している。

株式会社サンクラッド学生服リユースshopさくらや

香川県

平成23年、学生服リユース事業を開始し全国展開。学生服の洗濯・補修等を高齢者や障がい者就労支援施設に依頼するなど環境に配慮したコミュニティビジネスを確立するほか、講演活動を通じて3Rの普及・啓発に取り組んでいる。

有限会社日野環境

熊本県

平成18年にグループ会社との間に「緑のリサイクルセンター」を設立。公共施設で焼却してきた剪定枝や刈草等をチップやたい肥等へとリサイクルし、公費やCO₂の削減に加え、障がい者や高齢者の雇用にも貢献。平成28年の熊本地震で発生した剪定枝葉、刈草の受入を実施し、市町村の焼却量の削減、焼却場の延命化に寄与している。

株式会社拓琉金属

沖縄県

昭和43年の設立以来、鉄・非鉄金属スクラップ、家電及び小型家電等を受入、素材毎に選別し、鉄・アルミ・銅の各原料を生産。また、毎年多くの企業・団体等の工場視察を受け入れるなど、環境教育にも力を入れている。

株式会社バイオマス再資源化センター

沖縄県

平成19年の設立以来、建設廃材等を粉碎圧縮し木質ペレットを製造。この木質ペレットは近隣の石炭火力発電所で石炭代替燃料として混合燃焼され、年間約3万トンの温室効果ガス削減に貢献。さらに毎年多くの企業・団体等の視察の受入も行っている。

3R活動推進功労(団体)

青森県立浪岡高等学校

青森県

平成2年から地域で回収されたアルミ缶2万1千個を用いて「空缶壁画」を制作し、毎年10月上旬の文化祭を中心に校舎正面に展示。展示後は缶のリサイクルにより得た収益金を社会福祉等に役立てている。

生ごみリサイクル亀さんの家

三重県

元気な高齢者の力と地元の資源である畑を活用した取組として平成15年から生ごみのたい肥化を開始。できた野菜は市内飲食店や小売店でも販売。さらにできたたい肥で綿花と藍を栽培し、伝統織物の「松阪木綿」を作り、地域おこしに貢献している。

一般社団法人熊本県産業資源循環協会

熊本県

ライフスタイルの見直しや不法投棄撲滅を目的とした環境出前講座を平成25年度から実施。平成28年度からは「熊本県環境学習プログラム」として小学校の社会科学習に導入され、現在では16の小学校で実施している。

うるま市女性連合会

沖縄県

平成22年から市内開催のイベントで設置されているエコステーションに参加し、来場者へのごみの分別指導とリサイクルに関する知識の普及啓発を実施。今では年4回開催されるイベントに約100名のスタッフを集めてエコステーションを展開するなど、中心的な役割を担っている。

沖縄リサイクル運動市民の会

沖縄県

リサイクルやNPOが一般的でない30年前に結成し、以来、リサイクル、市民活動、環境教育等をテーマとした市民参加型のイベントや環境学習プログラムの開発実施、事業系生ごみを循環する食品循環養豚事業の立ち上げ、国内外の島しょ地域のリサイクル推進事業等、様々な事業を展開している。

3R活動推進功労(個人)

綿末 し の ぶ

大分県

大分県環境教育アドバイザーやこどもエコクラブ実行委員長として、循環型社会実現に向けて、牛乳パック工作や廃食用油ろそうき作り、省エネクッキング等の体験型講座の実施や県内企業での講演会等を毎年実施し、3Rの普及啓発や環境教育の推進に貢献している。